

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	金森学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市金森東1-2-1(南第三小学校敷地内) 【開設年月】 2004年 【開館日時】 月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】 延床面積 230.30㎡ 【建物構造】 軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】 96名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyo.or.jp/jigyo/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入室した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入室した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	通年	・新入生歓迎会、季節の製作、ハロウィン、移動防災教室、3R出張講座、お楽しみ会、夏祭り等の行事に加え、ボランティアの方による紙芝居の読み聞かせなどを行い、外部の方々との交流を図った。FC町田ゼルビアとの交流会やお楽しみ会では保育参観を実施し、保護者との交流も深めた。 ・ネルソンマンデラ国際デーの奉仕活動の取り組みとして、FC町田ゼルビアと一緒に境川の遊歩道のごみ拾い活動を行った。マスコットキャラクターゼルビーの参加もあり、楽しみながらSDGsについて考えるきっかけとなった。 ・毎月のお誕生会では毎回違う工作やイベントを実施し大変好評であった。 ・地域ボランティアの方による囲碁教室を毎週開催し、子どもたちが今まで体験したことのない遊びに組み込むきっかけとなり、保護者からも好評を得た。
高学年の自立的な生活環境をつくる	2024年度	・有志による「高学年会議」を実施し、お楽しみ会などの内容を決め実施した。自分たちでどうしたいかを積極的に考え、主体的に動けるよう働きかけた。 ・町田市立図書館の団体登録手続きを行い、高学年も楽しめる本を借りるなどをして、自主的に読書ができる機会を増やし楽しく過ごせる時間を工夫した。 ・学習の時間などは自主性を重んじ、自分たちのタイミングで取り組めるようにした。
職員の質の向上を図る	通年	・研修には積極的に参加し、常勤職員は平均19.5回参加と法人目標の11回を上回る参加ができ、意識及び知識の向上に繋がった。 ・職場研修計画に基づき、法人独自の研修に力を入れた。「自己評価表」を用いて、施設内でのOJTにも力を入れたことで、一人ひとりの意識が高まり個々の質の向上に繋がった。 ・階層別研修を法人内で実施し、職員のスキルアップを図った。 ・人事考課制度を導入し人材育成の強化を図り、常勤以外の職員にも研修の参加を積極的に促すように試み、職員全体のスキルアップに繋がった。 ・常勤以外の職員にICTシステム「コードモン」の使い方の研修を行い、職員の質の向上に繋がった。 ・施設長との面談を実施し意識向上に繋がった。

【評価対象年度 2024年度】

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない D: 大きな課題がある S: Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については100%、サービス・施設管理面についてはA評価の基準を超える96.9%の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。子どもたちが主体の会議を実施していることや、クラブ独自の「金森ポスト」を設置することで子どもたちの意見や要望を積極的に取り入れていることが、利用者満足度向上の結果につながったと考えられる。 利用者満足度調査回収率は90%を超えており、利用者意見の収集に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数はA評価の基準を超える19.5回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・子どもたちの「やりたい」気持ちを大切にし、自主的に動けるような場所作りを心掛けた。クラブのルール決めをする時は「子ども会議」を実施して子どもの意見を尊重し、有志を募って「生き物係」を新たに設置した。行事の際は「高学年会議」を実施し、高学年が自分たちで考えて動いて活躍出来る場を提供出来た。 ・積極的にボランティア・中学生職場体験の受け入れやゼルビア交流会などを実施することにより、子どもたちの様々な経験に繋がった。新たに毎週ボランティアさんによる囲碁教室をはじめ、好評である。 ・今年度も保護者参加行事に加え「保育参観」を実施し、保護者にクラブの様子を見てもらう機会に繋がった。日々の様子をコドモンを利用し写真付きで配信をしたり、特大号として半年分のクラブの様子をまとめたおたよりを紙面で配布し、よりクラブの様子を伝えるように努めた。 ・子どもたちの声を聞く「金森ポスト」をクラブ内に引き続き設置。毎日のように子どもたちの要望が届き、職員間で検討し可能なものから取り入れている。子どもたちは自分の意見が反映されたことを喜び、何かあるとすぐに「ポストに書いていれよう」と思うまでに定着している。誰もが要望を言いやすい環境に繋がった。 ・昨年度までの反省で地元の福祉施設と交流を持てなかった事を挙げていたが、今年度はようやく実施する事が出来た。有志の子どもにカレンダーの絵を描いてもらい、福祉施設「シャロームの家」へプレゼントとして届けに行くことができた。絵を描いた子が直接手渡しで届けに行き、施設内の見学もさせてもらった。後日におやつも購入。施設の方にもとても喜んでいただけ、子どもたちも「すごく美味しい」と大好評だった。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2024年12月2日～12月28日(27日間) 【登録児童数】89名(調査月1日時点) 【配布枚数】80枚 【回答数】75枚 【回収率】93.8% 【調査方法】(配布方法)ICTシステムコドモンのアンケート機能の活用・お便りで配布 (回収方法)コドモン・玄関先の回収箱
------	--

指標1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)		(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		94%	100.0%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2021	2022	2023	2024	2025	
目標値	91	92	93	94	95	
実績値	92.3	98.8	97.1	100		

指標2		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)		(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		93%	96.9%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2021	2022	2023	2024	2025	
目標値	90	91	92	93	94	
実績値	94.4	95.2	95.8	96.9		

指標3		評価基準		目標	結果	評価
研修参加回数		(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A:10回以上 B:2回以上10回未満 C:2回未満		10回	19.5回	A
指定期間内における実績(単位:回)						
年度	2021	2022	2023	2024	2025	
目標値	10	10	10	10	10	
実績値	17.0	14.0	17.0	19.5		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全体満足度において100%とA評価の基準を超えており、非常に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様の結果が期待される。アンケート回収率は90%を超えており、利用者の意見の収集に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は19.5回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「職場巡視点検票」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを法人の「個人情報保護規程」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理（施錠された書棚での保存等）	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開規程」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを法人の「苦情解決に関する規程」等で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを法人の「学童保育クラブにおける救急対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯及び交通安全に関する訓練を年各2回以上実施	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ感染症予防・対策マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が50.0%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年1月27日に同一法人が管理するすまいる学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年1月27日に同一法人が管理するすまいる学童保育クラブでモニタリングを実施し、労働条件通知書の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位: 千円

年度		2021		2022		2023		2024		2025	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	32,945	29,769	33,856	32,435	33,244	32,563	37,670	35,286	23,288	
	特別育成料	455	545	541	428	400	355	361	308	0	
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	33,400	30,314	34,397	32,863	33,644	32,918	38,031	35,594	23,288	0
支出	人件費	27,095	23,496	28,035	25,771	27,221	25,983	31,429	28,685	18,241	
	管理費	832	545	653	463	807	499	652	599	469	
	運営費	586	245	765	397	544	393	586	470	280	
	精算する経費	1,700	1,485	1,702	1,805	1,702	1,666	2,251	1,779	1,700	
	間接経費	3,187	2,754	3,242	3,186	3,370	3,314	3,113	2,716	2,598	
計		33,400	28,525	34,397	31,622	33,644	31,855	38,031	34,249	23,288	
総計(収入-支出)		0	1,789	0	1,241	0	1,063	0	1,345	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	3.0	2.8	2.4	4.4	
負債比率	67.3	66.1	67.3	60.6	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考ええる。